

Performance Instructions

for

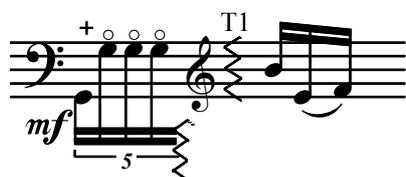
Several Ideas, Allusively Refer, Edited by Another...

テンポコンテキスト (Tempo Context)

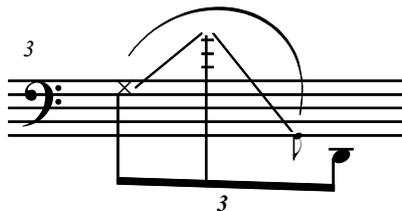
この作品にはいろいろなテンポがあります。それぞれ独立にあるテンポレーヤは『テンポコンテキスト』と呼びます。

テンポコンテキストは「T1, T2, T3...」でララベリングされます。最初の表示時にはそのテンポコンテキストは速度標語と一緒に提示されます。その速度標語はそのテンポコンテキスト速度を定義します。ジグザグの縦線とは上に書かれたテンポコンテキストに変わる事を意味します。たいていこの変化は音楽のフローを中断します。演奏者はその時に新しいテンポにリセットしてください。もし三音符、または五音符に途中すれば、またジグザグ線がそれを注意を向けます。

なお、リタルダンドかアツチェラントかテンポ変化が書かれた場合、現在のテンポコンテキストにしか影響しません。またテンポコンテキストが元に戻るとその効果も再び戻ります。



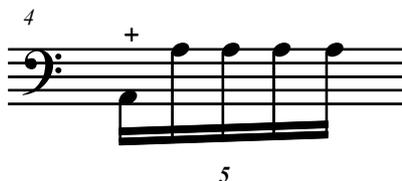
Sul III



左の音型の五音符の4つ目でジグザグ線引かれていたら次の三連音符は「T1」のテンポになります。

高調波グリッサンド(Harmonic Glissandi)

高調波グリッサンドのノーテーションは「x」と何弦で書けました。書かれた音符は実際の高調波のピッチではないですが、普通のストップの弦のエリアと当たる。「x」がない場合は近似のエリアを意味します。



左手のピッチカート

「+」は左手のピッチカートを意味します。